

平成29年度放課後等デイサービス自己評価アンケート集計結果

株式会社キーホームズ
ほめてこ入間教室(旧 こどもプラスグループ入間教室)

(従業者用)

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境体制整備	1 利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	○			・人数が多い場合は十分とは言えない ・戸外、室内のグループ分けをすることがある ・片付ける等でスペースを広げる努力
	2 職員の配置数は適切であるか(加算申請をしている場合は基準を満たしているか)		○		・送迎スケジュールを工夫し人員確保に努めている ・ぎりぎりになることもある ・グループ教室からヘルプをお願いしている
	3 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・水道の位置が高く、小さい児童には手が届きにくい ため台を置くなどの工夫をしている
	4 設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？(電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取り付けなど)	○			・電灯にネットをかけている ・壁に防御マットを設置している
業務改善	5 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	○			・参加が困難な職員(学生)もいる ・毎日のミーティングと月に一度のミーティングを行っている
	6 保護者向け評価表を活用することによりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	○			・今回が初めてである
	7 この自己評価表の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・今後行う
	8 第三者による外部調査を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・今後、この資料を基に行う
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・障がい理解のための研修やビジョントレーニング研修などの実践的な研修も行った ・研修後はミーティングで報告し、職員に周知している
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・学校側の意見も参考にし作成している ・定期的に見直しをしている
	11 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・経験に頼るところも多い ・利用前にアセスメントシートを確認している
	12 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・大まかに分担しているが、より細かくすることでそれぞれの責任感や達成感も生まれてくると思う
	13 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			・毎回内容を変えている ・担当職員も固定しないように交代で行っている
	14 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・長期休み中は設定しやすいが、平日は時間も限られていてワンパターンになりがちである
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・遊びの様子を見ながら自然の流れでグループ分けを行い、個別活動が必要な子には適宜行っている
	16 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・主に送迎スケジュール、活動内容、子どもの様子の確認を行っている
	17 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援を振り返り、気付いた点を共有しているか		○		・特別に何かあった場合は行っているが、普段は戻りもばらばらなため翌日にお紺っている
	18 日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・毎回その日のうちに記録をしている ・とった記録を基に翌日以降の支援につなげるようにしている
	19 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		・基本的には最低限の6か月で行っているが、状況に応じ短期間で行うこともある

	20	安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・落下等の危険を予測してマットを置く等の配慮 ・使用前に器具の点検をしている
	21	お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもによって声掛けの仕方を変えている ・可能な限り個別に対応している
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを広げていけるように、また学習に取り組みやすいように様々な活動を取り入れている
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、児童発達管理責任者が参加している
	24	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・極力行うように努めている ・引き渡し時に様子を聞いている
	25	医療的ケアが必要な子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点ではそのケースがない
	26	与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認を取っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めに変更の有無を確認している。また変更があった場合はその都度連絡をもらうようにしている
	27	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・短い時間ではあるが立ち寄ったときに様子を伝えている
	28	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で移行した利用者がいない
	29	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・電話でのやり取りは多いが、集まって話をする機会は少ない
	30	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・公園等で挨拶や少しかかわる程度 ・積極的とは言えない
	31	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会に月に一度参加している
	32	写真付きの連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・必ず作成している
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に面談を行っている ・活動日誌で伝えている
	34	保護者の対応力の向上の観点から保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・アドバイスをしているが、受け手の気持ちも考えた話し方を追求していきたい
保護者への説明責任等	35	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明をおこなっているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に一緒に読み合わせを確認している
	36	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・面談や、送迎時、電話等で相談を受ける。 ・他の機関とのバランスも考えながらアドバイスするよう心掛けている
	37	不おbの会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	<ul style="list-style-type: none"> ・不定期ではあるが行っている ・定期的に行えるようにしたい
	38	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・パート職員が質問を受けた場合は責任者に確認を取るようにしている
	39	定期的に会報等を発行し活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・月に一度のおたより。特別な活動を行う際はその都度手紙を配布している
	40	個人情報に十分注意しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルや書類の持ち出し禁止のルールを徹底している。重要なものは鍵のかかるところに保管している。
	41	HP等へ写真を掲載することについて同意書等へのサインをいただくなどして同意を得ているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・同意をいただいた方のみ掲載。さらに顔や名前がわかるものの映り込みには注意を払っている。
	42	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個別の絵カードや表情カード等を利用している。

	43	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・地域に出る(外遊び、散歩)機会を多めにとり、挨拶等をする事で地域住民の方に認識いただいている。
非常時の対応	44	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	○		・プリントを年度初めに配布しているが、配った後も定期的にアナウンスする必要がある。
	45	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	・以前、防災訓練という言葉で恐怖を感じてしまった子がいたため、散歩時に避難場所を通りかかる等で恐怖感を与えないようにしている。 ・消防士さんから直接お話を聞く機会を設けた。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・どのようなことが虐待になるのかを話し合ったり、気付いたらすぐに伝え合うように約束をしている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得たうえでサービス計画に記載しているか	○		・契約時に重説を保護者と読み合わせを行い説明をしている。
	48	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・保護者からの情報に基づいて対応している。 ・おやつ時は保護者に細かく確認を取っている。
	49	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・作成はしているが見やすい場所に置く、毎回確認し合う等頻度を増やしてみるのもいいのかもしれない。